

平成23年度「リデュース・リユース・リサイクル推進功労者等表彰」

農林水産大臣賞 受賞

飲料事業者18社で構成する任意団体、「JB環境ネットワーク会」は、この度、飲料空容器の循環型産業構築と3R普及啓発活動（環境学習応援）が評価され、平成23年度「リデュース・リユース・リサイクル推進功労者等表彰」において『農林水産大臣賞』を受賞しました。

■ 評価された活動内容

飲料空容器の循環型産業構築に関する取り組みとして、1999年から10年以上継続して、飲料空容器のリサイクル及び適正処理を推進。具体的には中核施設である飲料空容器の中間処理施設「リサイクル・プラザJB」（埼玉県さいたま市）と、全国180社をこえるリサイクル企業などと「JBリサイクルネットワーク」を構成し、各地域に適した資源循環を推進。

3R普及啓発活動に関する取り組みとして、「リサイクル・プラザJB」の施設見学と、併設する「環境学習室」の利用を、一般・学校・企業・自治体などから積極的に受け入れている。また、埼玉県が主催する環境学習応援隊では、分別の大切さとリサイクルの意義をテーマとした環境出前授業を行っていることや、その他、外部有識者や関係省庁の講演を含むシンポジウムを実施。

■ リデュース・リユース・リサイクル推進功労者等表彰とは

循環型社会の形成に向け、3R（リデュース：発生抑制、リユース：再生利用、リサイクル：再利用）に率先して取り組み、継続的な活動を通じて顕著な実績を挙げている個人・グループ・学校・事業所・地方公共団体等を表彰する制度として平成4年に創設。平成23年度「リデュース・リユース・リサイクル推進功労者等表彰式」は10月25日（火）KKRホテル東京（東京都千代田区大手町）で開催。

主催：リデュース・リユース・リサイクル推進協議会

後援：財務省、文部科学省、厚生労働省、農林水産省、経済産業省、国土交通省、環境省

3R推進協議会のWebを参照 <http://www.3r-suishinkyogikai.jp/commend/hyosho.html>

■ JB環境ネットワーク会とは

循環型産業の構築と低炭素社会の実現を目的として、自動販売機オペレーターのジャパンビバレッジが発起人となり飲料事業者で構成する任意団体として2009年に発足。2011年11月 現在18社。

（参画企業 五十音順）

アサヒ飲料株式会社、味の素ゼネラルフーズ株式会社、大塚食品株式会社、カゴメ株式会社

キーコーヒー株式会社、キリンビバレッジ株式会社、サントリーフーズ株式会社、東罐興業株式会社

凸版印刷株式会社、ドトールコーヒー株式会社、日本たばこ産業株式会社、ネスレ日本株式会社

株式会社ポッカコーポレーション、三井農林株式会社、株式会社明治、UCC上島珈琲株式会社

和光堂株式会社、ジャパンビバレッジ

※全国180社をこえるリサイクル企業などJBリサイクルネットワーク企業180社については

事務局であるジャパンビバレッジのWebを参照 <http://www.jbinc.co.jp/ecology/renet.html>

JB環境ネットワーク会 事務局（株式会社ジャパンビバレッジエコロジー内 担当：都留）

〒331-0811 埼玉県さいたま市北区吉野町 2-272-5 TEL (048) 651-1166 / FAX (048) 651-6611

